

エアライン・ホスピタリティインターンシップ (春期)

| | |
|-----------|--|
| プログラム区分 | 海外実習 |
| 主幹部署・問合せ先 | 教務課 |
| 研修先国・都市名 | 中国・上海 |
| 研修先 | 日本航空上海支店 |
| プログラム概要 | 日本航空上海支店の協力のもと、国際社会で活躍できる人材の育成の一環として、海外の拠点空港において航空業界が担う業務を見聞体験することで知識を深める。マーケティング・客室業務講座及び同支店での販売業務体験・空港での見学を実施する。 |
| 日程 | 出発予定時期：2026年2月上旬 帰国予定時期：2026年2月中旬 期間：6日間 |
| 単位認定 | 学外実地研修（海外）（2単位） |
| 他学科生の受入れ | 可 受入れ可の他学科：全学科 |
| 語学研修の有無 | 無 |
| 引率者の有無 | 有 |
| 住形態 | ホテル |
| その他 | 対象学年：春期1～3年次 2025年度は春期のみ実施予定 |

体験記

エアライン・ホスピタリティインターンシップ（春期）に参加して

氏名：大館 レンカ （2023 年度参加）

卒業後の進路の第一志望であった航空業界の、職種を越えた横の繋がりを直に見てみたいと思い、パイロット以外の全ての職種が集まる日本航空最大の海外基地である上海支店にて5日間のインターンシップに参加しました。

お客様と直接接するグランドスタッフや客室乗務員以外にも、貨物、オペレーション、整備、営業、様々な職種について学んだことで、広い空港の中で役割は違えど、「一つ一つの便を安全に飛ばすために」「お客様にまた選んでいただけるように」という共通の目標に向かい力を尽くされていることを知りました。

航空業界は本当に沢山の職種が関わっていますが、お客様と直接接する機会がある職種は限られています。だからこそ、私自身が目指す客室乗務員やグランドスタッフが、この航空業界で働く他の職種の方の想いを胸に、お客様への真摯で温かい接遇を行う役割を担っているのだと感じました。

また、中国上海という異国の地に居住し活躍されている日本人の社員の方々と直接関わったことで、海外を拠点に活躍する選択肢もあるのだなど、仕事に対する視野が広がった点も非常に良かったです。就職活動でもこの経験が土台となり、国内航空会社の客室乗務員職に内定をいただくことができました。卒業後は自身の観察力や洞察力に更に磨きをかけ、お客様にも仲間にも必要とされる人材となれるように、サービスと企業価値の向上に努めていきたいです。

